

日付	学科	学年	番号	名前
/				

第1章 2 「級数」 第1回

例題 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n \neq 0$ ならば級数 $\sum_{n=1}^{\infty} a_n$ は発散することを用いて、級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{n+1}{2n+1}$ が発散することを証明せよ。

解答 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{n+1}{2n+1} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{(n+1) \cdot \frac{1}{n}}{(2n+1) \cdot \frac{1}{n}} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1 + \frac{1}{n}}{2 + \frac{1}{n}} = \frac{1}{2} \neq 0$ より級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{n+1}{2n+1}$ は発散する。

1. 次の級数は発散することを証明せよ。

$$(1) \sum_{n=1}^{\infty} \frac{3n+2}{n-2}$$

$$(2) \sum_{n=1}^{\infty} \frac{n^2-1}{n^2+n+4}$$

例題 次の等比級数の収束・発散を調べ、収束するときは和を求めよ。

$$(1) 1 + \frac{1}{3} + \frac{1}{3^2} + \dots$$

$$(2) 1 - 2 + 2^2 - 2^3 + \dots$$

解答 初項が $a (\neq 0)$ で、公比が r の等比級数は $-1 < r < 1$ のときに限り収束して、その和は

$$a + ar + ar^2 + \dots + ar^{n-1} = \frac{a}{1-r}$$

であることを用いる。

$$(1) \text{ 公比が } \frac{1}{3} \text{ の等比級数であるから収束する。和は } 1 + \frac{1}{3} + \frac{1}{3^2} + \dots = \frac{1}{1 - \frac{1}{3}} = \frac{3}{2}$$

(2) 公比が -2 の等比級数であるから発散する。

2. 次の等比級数の収束・発散を調べ、収束するときは和を求めよ。

$$(1) 2 + 1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{2^2} + \dots$$

$$(2) 1 - \frac{1}{3} + \frac{1}{3^2} - \frac{1}{3^3} + \dots$$

$$(3) 1 + 2 + 2^2 + 2^3 + \dots$$

$$(4) 1 + \sin \frac{\pi}{6} + \sin^2 \frac{\pi}{6} + \dots$$

$$(5) 2 + 1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{2^2} + \dots$$

$$(6) 1 + 0.1 + 0.01 + 0.001 + \dots$$